

令和3年6月25日

令和3年度第1回世界農業遺産等専門家会議
三重県鳥羽・志摩地域における更なる保全・活用に向けた助言

- 1 海女漁業と真珠養殖業のそれぞれに対して対策が講じられており、特に、養殖業において環境負荷の低減が図られている点は評価できる。
- 2 将来の海女人口や資源量との関係、技術の伝承及び農業との連携という視点も重要なのではないか。
- 3 研修生や地域おこし協力隊、漁師塾の活用、若手の海女さんが活躍している点やコロナ禍においても日帰り体験施設の来場者が維持されている点、また、伊勢志摩サミットの影響により真珠価格が高い水準で維持されている点は地域の情報発信がしっかり行われていることによるものであり、評価できる点。今後も、積極的な情報発信による本地域の日本農業遺産の価値向上を期待する。

(以上)